

令和8年（2026年）4月10日
道路整備課

（知事コメント）

中九州横断道路（大津西～下硯川）の 有料道路事業導入決定について

本日、国土交通省から、中九州横断道路の大津西～下硯川間について、高速道路会社へ事業許可を行ったとの発表があり、有料道路事業の導入が決定されました。

本県では、中九州横断道路の整備の加速化を図るため、有料道路事業の導入を国に提案するとともに、都市計画手続きや要望活動などを重ねてきたところであり、今回の決定を大変うれしく思っています。

中九州横断道路沿線では、国家プロジェクトであるTSMC関連のJASM第2工場の建設が進められ、更なる企業集積が見込まれます。この波及効果を最大限に高め、「新生シリコンアイランド九州」の実現を目指し、本県が日本の「経済安全保障」の一翼を担うためにも、「中九州横断道路」の重要性は、ますます高まっています。

中九州横断道路の整備により、企業集積地と熊本市中心部、熊本港等が熊本西環状道路を經由し結ばれることで、物流の効率化に資するとともに、熊本都市圏の渋滞緩和にも大きく寄与するものと確信しています。

引き続き、TSMCの進出を契機とした様々な経済効果が、熊本のみならず九州全体に広がるよう、中九州横断道路全線の早期完成に向けて、国や沿線自治体等と連携しながら、全力で取り組んで参ります。

道路整備課

担当：村田、鍋田

直通：096-333-2871